

舟渡小☆コミュニティ・スクールだより

令和6年度 第3号

板橋区立舟渡小学校

校長 梶田 佳江

記録 地域コーディネーター
高橋 慶太

令和6年10月24日

第3回 板橋区コミュニティ・スクール（ICS）委員会 ご報告

令和6年度 第3回コミュニティ・スクール委員会を以下のとおり開催いたしました。

今回はまず5年生、6年生の委員会活動の様子を見学しました。その後は委員会内で出た子どもたちからの要望に応えるためにICS委員ができることは何かを話し合いました。



開催日時：令和6年10月7日（月）
14:00～16:30

場所：舟渡小学校 図書室

司会：PTA会長 塚本 原野 様

次第：

- (1) 校長あいさつ
- (2) ICS委員長あいさつ
- (3) 委員会活動見学
- (4) 学校より報告
- (5) 熟議

テーマ「学校運営において、子どもたちからの要望に応えるためにICSができること」

- (6) ICS委員、オブザーバーの皆様より

※一部次第を変更して行われました

【委員会の様子】

広報委員会

▼集会委員会



ときどき先生のアドバイスをしつつ、司会も板書も児童が行っていました。

美化委員会

▼生活委員会

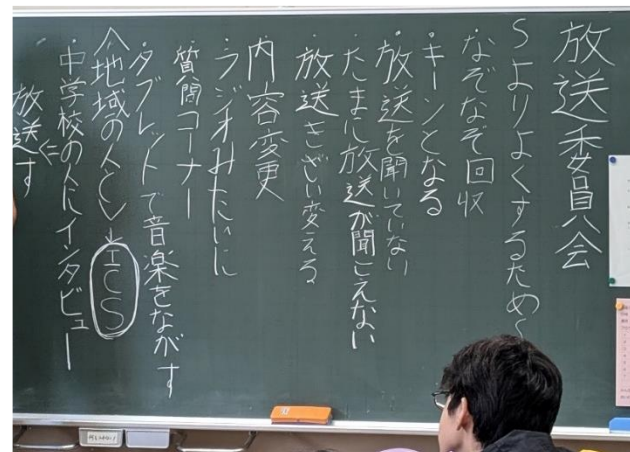


委員会活動見学後の報告

今回はICS内での連絡事項が多かったため、熟議に割く時間をあまり取ることができませんでした。出席者による各委員会見学後の報告は以下のとおりです。

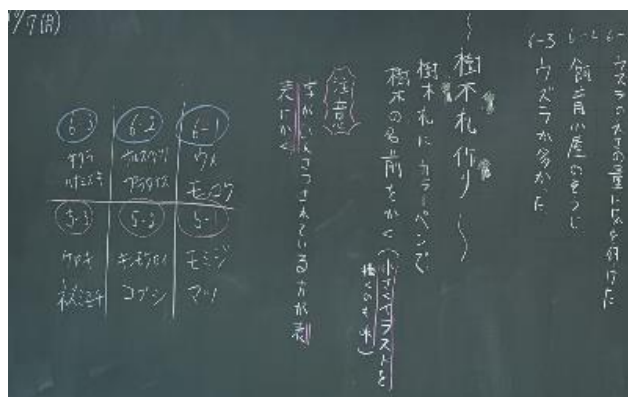
《放送委員会》

古くから舟渡に住んでいる人や企業にインタビューをして放送できないか。また地域クイズをしたらどうか、などの案がありました。



《集会委員会》

地域の人とでき、全学年が楽しめる集会を考えていました。地域クイズやシルエットクイズをしたり、舟渡の歴史を振り返ったりする企画はどうか、などが上がっていました。



《飼育・栽培委員会》

樹木に、名前を紹介する樹木札を付ける。樹木札が足りないから町の人をお願いできないか、と考えていました。

他にも美化委員会ではポイ捨てを減らすアイデアを考えたり、運動委員会では地域の人と運動する企画を考えたりしていたようです。また、児童会にはICS委員より「校庭の芝生化を話し合ってみては？」という提案がありました。

子どもたちからの要望に応えるために

この日の委員会活動見学、そして報告により共有した子どもたちからの要望については、どれも実現可能ではありました。が、ICSでなければできないことはなかったという結論でした。

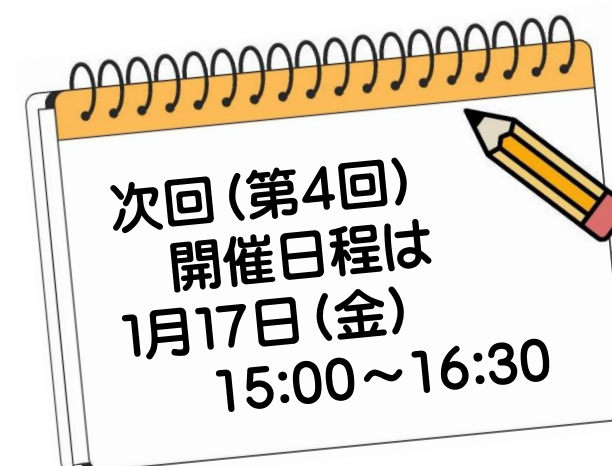


子どもたちに、「地域に要望するなら」という議題がしっかり浸透していなかったのが原因で、次回以降はもっと実のある内容になるよう期待する声が多くありました。

次回の予定

次回の開催は、右記のとおり予定をしています。

第4回はアドバイザーも加わり「次年度の教育課程への地域学習の組み込み方」について熟議を行います。ご関心のある方は、事前に舟渡小副校長までご連絡ください。



舟渡小学校職員室連絡先 03-3969-8405